

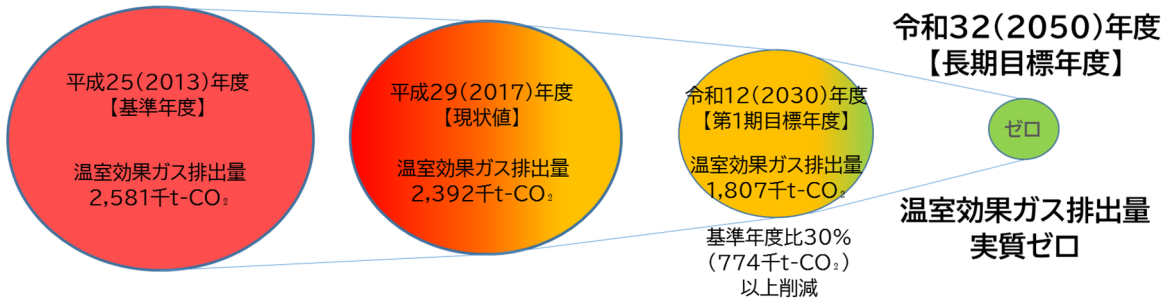
令和3年2月25日

チャレンジ2050 ゼロカーボンふくしま市 ～温室効果ガス排出量実質ゼロの実現を目指します！～

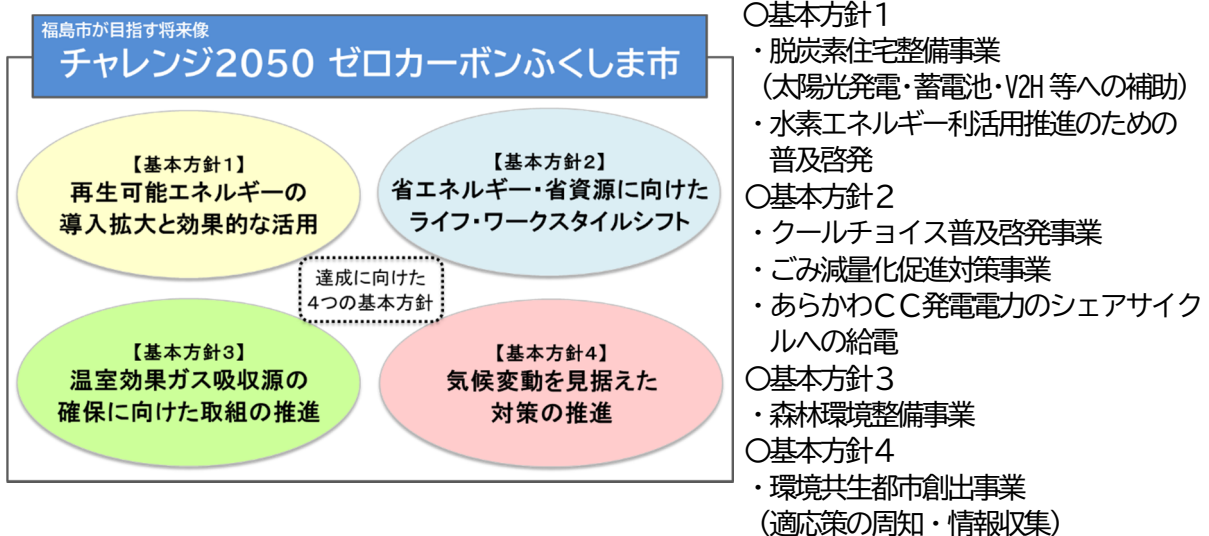
地球温暖化対策に関する新たな方針を示す福島市脱炭素社会実現実行計画において「チャレンジ2050 ゼロカーボンふくしま市」を目指す将来像として掲げ、令和32（2050）年度には温室効果ガス排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を目指すことを宣言します。

目標に向けた第一歩として、4つの基本方針の下、市民・事業者・市が危機感を共有し、各主体による取組の推進、また主体間の連携により大きなうねりを生み出し、持続可能な未来を創出していくことを目指します。

【温室効果ガス削減目標】



【目標達成に向けた4つの基本方針・主な施策】



担当：環境課 環境企画係
課長 高橋、係長 佐藤
電話 024-525-3742（直通）

福島市 ゼロカーボンシティ宣言

異常気象による大規模な災害が多発するなど、地球温暖化に伴う弊害が顕在化しています。「脱炭素社会」を実現し、地球温暖化を防止することは、全世界的な課題であると同時に、私たち地域の将来にも大きく影響する課題です。

福島市は、ここに2050年度に温室効果ガス排出量実質ゼロを目指し、「ゼロカーボンシティ宣言」を行います。

この目標を市民・事業者とともに共有し、各主体が将来に対する責任を自覚しながら、次の4つの基本方針に沿った取組を推進し、持続可能な未来を創出してまいります。

【目標達成に向けた4つの基本方針】

(福島市脱炭素社会実現実行計画 令和3年2月決定)

- 基本方針1 再生可能エネルギーの導入拡大と効果的な活用
- 基本方針2 省エネルギー・省資源に向けたライフ・ワークスタイルシフト
- 基本方針3 温室効果ガス吸収源の確保に向けた取組の推進
- 基本方針4 気候変動を見据えた対策の推進

令和3年2月25日

福島市長 木幡 浩